全面下地調整の省力化

ニューピンデックス

適応下地：石膏ボード、モルタルコテ仕上面、スレート板、木部ベニア板等

こんな箇所におすすめ

ポイント1　全面しごきの必要な箇所！

ポイント2　パテ処理跡・吸い込みムラが気になる箇所！

特　徴

- 上塗しても吸い込みがない。
- カブリがさらに向上し、気になる吸い込みムラをおさえる。
- 適度の山立ちにより、パテ処理跡を隠ぺいします。
- 厚付塗膜の効果により、ボード面の毛羽立ちを完全に被覆します。

ニューピンデックス

淡彩色のみ当社にて調色可能。

標準塗布量(kg/㎡)	0.15～0.2
容量・荷姿	18kg(石油缶)

(社)日本塗料工業会登録 M04003　F☆☆☆☆

■標準施工要領

工　程	製　品　名	塗り回数	塗布量(kg/㎡)	希釈(ℓ)	塗装方法
下地調整	あらかじめ通常の目地処理、段差の修整をし、ホコリ、チリ等の付着物は完全に除去して下さい。				
1.下中塗り	ニューピンデックス	1回	0.15～0.2	水:2～3	ウールローラー
2.上　塗	各種EP等	1～2回	———	———	———

用　途

- 施工面積:18kg缶で90～120㎡(1回塗り)
- 仕上げが2分艶、3分艶の時は、上塗りが2回必要な場合があります。
- 壁面は18kgに対して約2ℓ、天井面は3ℓの水希釈がおすすめです。

メーコー株式会社

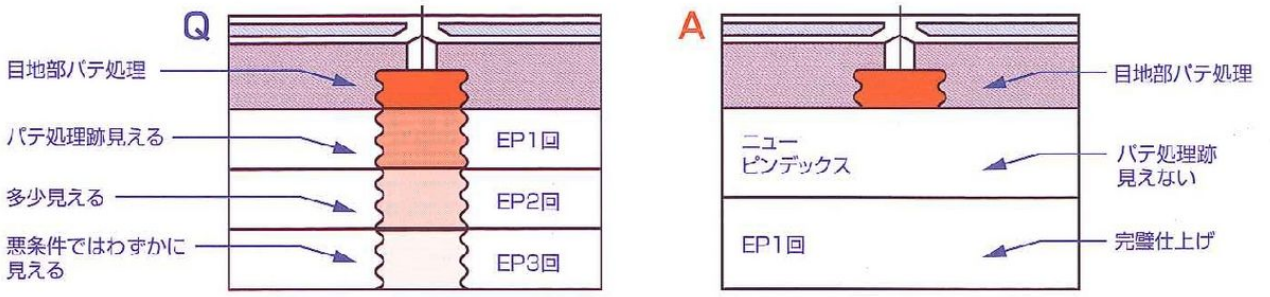
下中塗り兼用下地調整塗材（ワンコートシリーズ）

ニューピンデックス

ニューピンデックス施工のためのQ&A

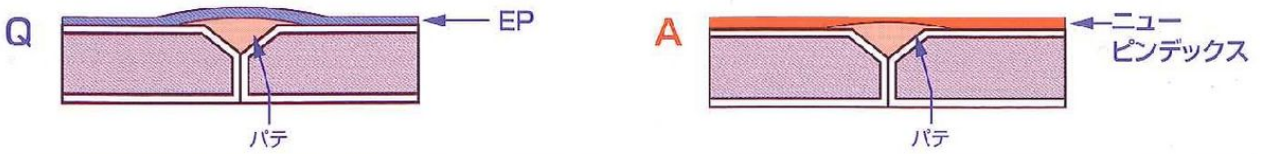
Q1 パテ処理跡がすけて見える。斜光等の悪条件ではEP（上塗り塗料）の3回塗りでも消えないことがある。解決法は?

A. ニューピンデックス1回、EP1回で完璧です。



Q2 パテ処理ぎわの充てん性は?

A. パテぎわの充てん性はEPでは期待できません。ニューピンデックスは充てん効果抜群です。



Q3 EP塗布後、ボードの毛羽（ケバ）立ちが気になる。処理法は?

A. 毛羽立ちを抑えるにはEP塗布の場合2～3回の塗り重ねが必要ですが、ニューピンデックスは1回で完全に止めることが出来ます。

Q1～Q3の現象はそれぞれ密接な相関々係があります。Q1が解決すればQ2、Q3も自然に解決する問題です。
ニューピンデックス性能をご体験ください。工程の省略化、スピードアップをお約束します。
（なお有光沢塗料塗布の場合はご相談ください。）

メーコー株式会社 http://www.meikoh.com

営業本部 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-19-15 TEL(042)468-5111代 FAX(042)468-5110
大阪営業所 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町26-20 TEL(06)6368-8010 FAX(06)6368-8011
本　社 〒189-0003 東京都東村山市久米川町5-33-11 TEL(042)393-2345代 FAX(042)395-3253